

(2) 人と自然との触れ合いの活動の場

ア 調査

(ア) 調査項目

本事業に伴う人と自然との触れ合いの活動の場への影響について、予測、評価に係る基礎資料を得ることを目的として、下記項目について調査した。

- a 野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況
- b 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況及び利用環境の状況

(イ) 調査地域

調査地域は、事業の実施により人と自然との触れ合いの活動の場が影響を受けおそれのある事業実施想定区域から最大5 km程度の地域とした。

(ウ) 調査手法

調査方法は、入手可能な最新の既存文献、その他の資料により、人と自然との触れ合いの活動の場の状況等を整理する方法とした。

(エ) 調査結果

影響想定地域（触れ合いの活動の場）における人と自然との触れ合いの活動の場の状況の詳細は、「第3章 2. 自然的状況 (2)地域の自然的状況に係る項目 ウ 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況」(p. 3-108) に示した。

a 野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況

影響想定地域(触れ合いの活動の場)における野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況を表 5-3-2-1 に、野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況を図 5-3-2-1 に示す。

b 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況及び利用環境の状況

野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場における活動内容、利用状況ならびにアクセス経路は、分布状況と同じ表 5-3-2-1 に併記した。

表 5-3-2-1 影響想定地域（触れ合いの活動の場）における野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況 ²⁰⁾ ⁷⁰⁾ ⁷¹⁾ ⁷²⁾ ⁷³⁾ ⁷⁴⁾ ⁷⁷⁾ ⁷⁸⁾ ⁷⁹⁾ ⁸⁰⁾

図中番号	施設名	活動内容	利用時期 (利用者数)	アクセス経路
①	石山こだま公園	遊び、スキー、ミニサッカー	通年	地下鉄南北線真駒内駅から中央バス「石山東4丁目」下車
②	石山東公園	遊び、野球、テニス ゲートボール	通年	真駒内駅から中央バス「石山東5丁目」下車
③	真駒内川緑地（常盤）	散策	通年	真駒内駅から約750m
④	保養センター駒岡屋外パークゴルフ場	パークゴルフ	春～秋 (2万6千人/H24)	真駒内駅から中央バス「保養センター-駒岡」下車
⑤	札幌ガーデンヒルズ しらかばゴルフ場	ゴルフ	春～秋	真駒内駅から車で約5分
⑥	精進川 親水護岸 「駒岡の水辺」	水遊び	夏	真駒内駅から中央バス「駒岡小学校前」下車
⑦	駒岡小学校 学校林 「こまおかの森」	森の学習、体育	通年	真駒内駅から中央バス「駒岡小学校前」下車
⑧	札幌南ゴルフ駒丘コース	ゴルフ	春～秋	真駒内駅から約8km車で約10分
⑨	札幌芸術の森	美術品鑑賞	通年 (35万人/H24)	真駒内駅から中央バス「芸術の森入口」または「芸術の森センター」下車
⑩	藤野パークエルクの森	パークゴルフ	春～秋	真駒内駅からじょうてつバス「藤野4条2丁目」徒歩7分
⑪	石山緑地	展望台、テニス、 水遊び	春～秋	真駒内駅から中央バス「石山東3丁目」下車徒歩4分
⑫	藻南公園	ハイキング、 テニス、野球	春～秋	真駒内駅からじょうてつバス「藻南公園前」下車
⑬	道立真駒内公園	スケート、散策	通年	真駒内駅からじょうてつバス「上町1丁目」または「真駒内競技場前」下車
⑭	西岡公園、キャンプ場 水源 地	自然観察、 キャンプ	通年	澄川駅から中央バス「西岡水源池」下車徒歩1分
⑮	羊ヶ丘ゴルフクラブ	ゴルフ	春～秋	真駒内駅から約8km車で約12分
⑯	ツキサップゴルフクラブ	ゴルフ	春～秋	真駒内駅から約15km車で約20分
⑰	旧石切山郵便局 (ぼすとかん)	建造物	通年	真駒内駅から、じょうてつバス「石山中央」徒歩2分
⑱	旧石切山駅	木造建築物	通年	真駒内駅から、じょうてつバス「石山中央」徒歩2分
⑲	エト`ウィン・タン記念館	有形文化財	通年 (5,900人/H24)	真駒内駅から徒歩9分
—	南区ウォーキング`コース	散策	春～秋	真駒内駅等から徒歩
—	滝野上野幌自転車道路	サイクリング	春～秋	

注1：図中番号は、図5-3-2-1に対応している。

注2：年間利用者数（年度）は統計をとっている施設のみ掲載した。

20) 札幌市環境局環境都市推進部「平成26年度 札幌市環境白書」（平成27年1月）

70) 札幌市環境局みどりの推進部「札幌市公園緑地図」（平成23年4月）

71) 札幌市環境局みどりの推進部「札幌市の公園・緑地 平成25年度」（平成25年11月）

72) 札幌市環境局みどりの推進部ホームページ「公園検索システム」

73) 札幌市南区「南区ガイド&MAP」（平成26年4月）

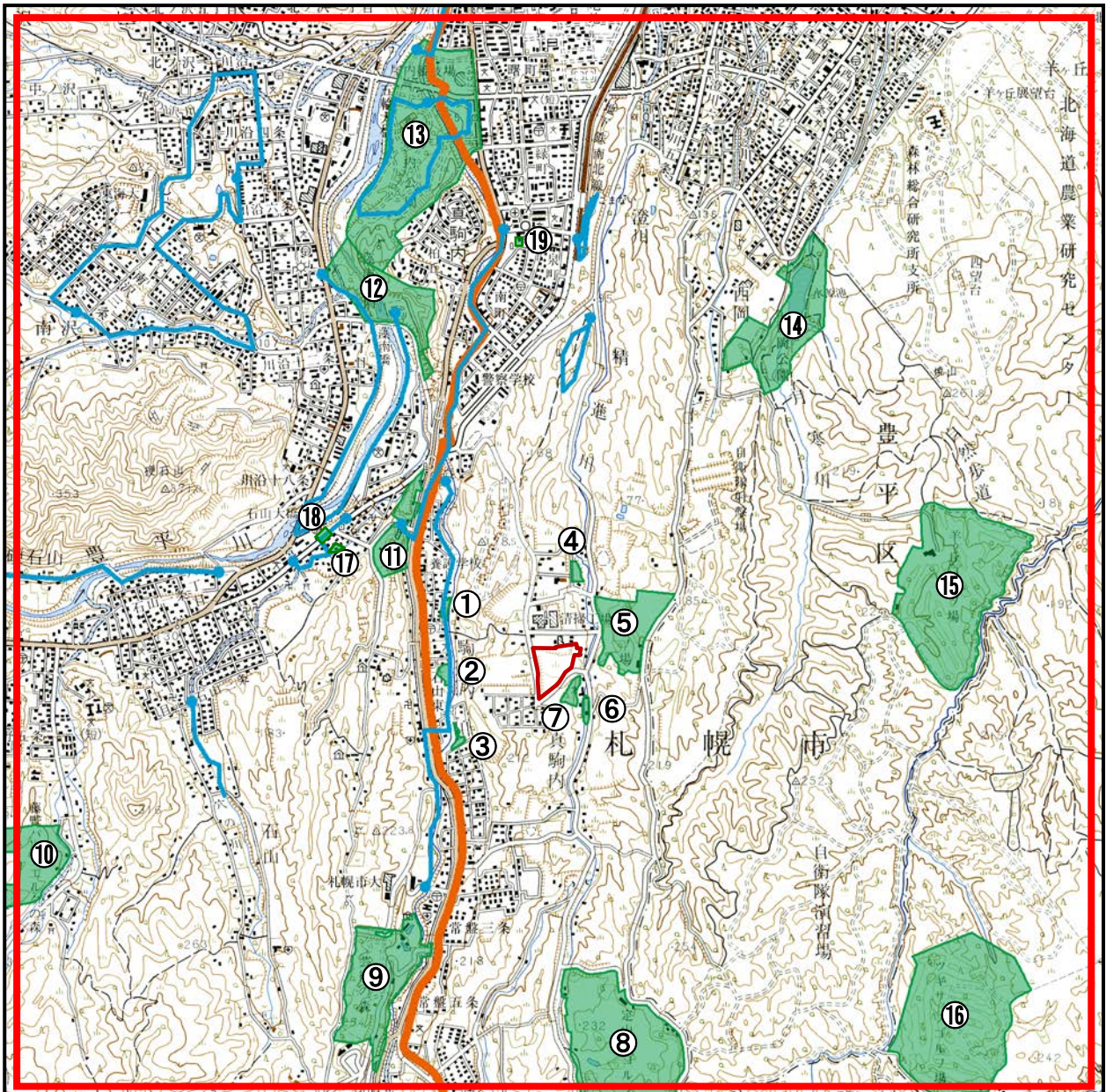
74) 札幌市南区「札幌シニックハイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート スタンプラリーマップ」（平成26年5月）

77) 札幌市南区「南区ウォーキングMAP」（平成23年6月）

78) 札幌市建設局総務部「さっぽろサイクリングマップ」（平成19年3月）

79) (社福)札幌市福祉事業団ホームページ「くつろぎの宿 札幌市駒岡保養センター」

80) 札幌市立駒岡小学校ホームページ「札幌市立駒岡小学校ー自然は友だちー」



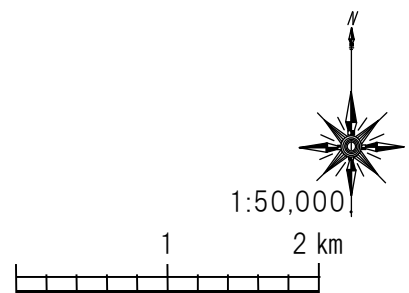
凡 例	
	事業実施想定区域
	区 界
	影響想定地域（触れ合いの活動の場）
	野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場
	南区ウォーキングコース
	滝野上野幌自転車道
① 石山こだま公園	⑨ 札幌芸術の森
② 石山東公園	⑩ 藤野パークエルクの森
③ 真駒内川緑地(常盤)	⑪ 石山緑地
④ 保養センター駒岡パークゴルフ場	⑫ 藻南公園
⑤ 札幌ガーデンヒルズしらかばゴルフ場	⑬ 道立真駒内公園
⑥ 精進川親水護岸「駒岡の水辺」	⑭ 西岡公園, キャンプ場, 水源地
⑦ 駒岡小学校 学校林「こまおかの森」	⑮ 羊ヶ丘ゴルフクラブ
⑧ 札幌南ゴルフ駒丘コース	⑯ ツキサップゴルフクラブ
	⑰ 旧石山郵便局(ぼすとかん)
	⑱ 旧石切山駅
	⑲ エドウィン・ダン記念館

注：图中番号は、本文中の表 5-3-2-1 に対応している。

図 5-3-2-1

野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況

※この地図は、国土地理院発行の5万分の1地形図(札幌、石山)を使用したものである



出典：札幌市南区役所「南区ガイド&MAP,南区ウォーキングマップ」(平成6年4月,平成23年6月)
札幌市環境局みどりの推進部「札幌市の公園・緑地 平成25年度」(平成25年11月)

イ 予測

(ア) 予測項目

施設の供用に伴う人と自然との触れ合いの活動の場への影響の程度として、次の項目を対象とした。

- a 人と自然との触れ合いの活動の場への直接的改変の可能性
- b 利用環境の支障の有無及び場の特性の変化の可能性
- c 到達時間等のアクセス状況の変化の可能性

(イ) 予測時期

予測時期は、供用時において事業活動が定常となる時期とした。

(ウ) 予測地域

予測地域は、事業実施により人と自然との触れ合いの活動の場が影響を受けるおそれのある事業実施想定区域から最大5 km程度の地域とした。

(エ) 予測方法

人と自然との触れ合いの活動の場の分布等の調査の結果、景観の予測結果等に基づき、事業の実施による人と自然との触れ合いの活動の場について、以下の予測手法とした。

なお、施設配置A案及びB案は同じ事業実施想定区域に計画しており、出入口の位置も同様であることから、人と自然との触れ合いの活動の場への影響の程度には差がないことから、A案、B案共通の予測とした。

- a 人と自然との触れ合いの活動の場への直接的改変の可能性

主要な人と自然との触れ合いの活動の場と改変区域の重ね合わせによる定性的な予測方法

- b 利用環境の支障の有無及び場の特性の変化の可能性

主要な人と自然との触れ合いの活動の場と利用環境の重ね合わせによる定性的な予測方法

- c 到達時間等のアクセス状況の変化の可能性

搬出入車両台数等に基づく定性的な予測方法

(オ) 予測結果

事業の実施に係る人と自然との触れ合いの活動の場への影響を、表 5-3-2-2 に示す。

表 5-3-2-2 人と自然との触れ合いの活動の場に係る予測結果

予測項目	予測結果 (施設配置 A 案、B 案共通)
人と自然との触れ合いの活動の場への直接改変の可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な触れ合いの活動の場は、事業実施想定区域内に存在せず、喪失や改変の影響なし
利用環境の支障の有無及び場の特性の変化の可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画により利用環境に新たな支障が生じる可能性は小さい ・ 景観の変化が予測される地点は景観の項のとおり ・ 精進川に排水しない計画により、水辺の利用環境の支障なし
到達時間等のアクセス状況の変化の可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 搬出入車両台数、経路の変更はほとんどないことから、アクセス状況の変化なし

ウ 評価

(ア) 評価方法

現況と予測結果の対比を行い、事業影響が回避又は低減され、環境保全の配慮が適正に行われるかを評価する手法とした。

(イ) 評価結果

人と自然との触れ合いの活動の場に係る環境影響の評価結果を、表 5-3-2-3 に示す。

表 5-3-2-3 人と自然との触れ合いの活動の場に係る環境影響の評価結果

評価項目	種別	施設配置 A 案、B 案共通
地形改変後の土地及び工作物の存在による人と自然との触れ合いの活動の場を与える影響の程度 (施設配置 A 案 B 案に共通)	影響の程度の比較	<ul style="list-style-type: none"> ・直接的改変： 主要な触れ合いの活動の場は、事業実施想定区域内に存在せず、喪失や改変の影響なし ・利用環境の支障： 事業計画により利用環境に新たな支障が生じる可能性は小さい ・場の特性の変化： 景観の変化は景観の項で評価、精進川には排水しない計画から水辺利用環境の支障なし ・アクセス状況の変化： 搬出入車両台数、経路の変更はほとんどないため変化なし
	環境施策との整合	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の場を与える影響はほとんどなく、周辺地域のみどり等を保全する計画であることから、市の活動方針等とも整合